

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	監理課
職	課長
氏名	手井 博史

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
県民のニーズの変化に対応した社会資本の整備を着実に促進するため、効率的かつ効果的な事業執行に努めるとともに、事業評価制度の推進を図り、公共事業の透明性の向上に努める。 公共事業の施行に伴う環境負荷を低減するほか、工事に係る材料単価、積算、品質及び検査等について、資料や指針を整備し、効率的で効果的な公共事業の推進に努める。	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か				
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか				
① 公平公正な競争を確保し、事務の効率化を図るため、電子入札制度を拡充し、もって、建設業界の健全な発展と効果的な社会資本整備促進に資する。 ② 効率的な予算執行に努めるとともに、公共工事のコスト構造改善を推進する。					
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
① 電子入札の実施率	99.9 %	H27 年度	100.0 %	H28 年度	平成26年6月から、競争入札において電子入札を全面導入することとしたため



28年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 電子入札の拡大	電子入札を継続的に実施するとともに、小規模事業者への普及拡大を図る。
② コスト縮減対策の周知強化と新プログラムの運用	コスト縮減対策の周知徹底と縮減工法の採用拡大、コスト縮減新プログラムの運用を図る。